



前回のお話の舞台である鎌倉時代、御家人は召集があれば関東各地から「いざ鎌倉」と将軍のもとに馳せ参じるようになっていました。各地から鎌倉に向かう道ができ、それぞれに枝道も発達しました。道筋にある地域では、その枝道も含めて鎌倉街道と呼び慣わしてきました。

土合の地域内には鎌倉街道の与野道という枝道が通っています。与野の追分から南下するこの道を散歩しながら歴史を感じるのも楽しいものです。



西堀を通る与野道

与野道を南下して行った時に土合地区で最初に通るのは西堀の日向地区です。日向は大宮台地の南西にある与野支台と呼ばれる、鴻沼川と荒川に挟まれた高台です。

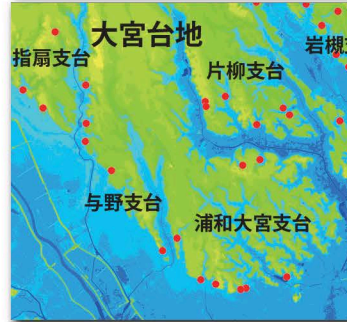
鎌倉街道の与野道から続く旧道はこの高台の西縁を通ります。この道をたどって行く中程で宗教施設に当たります。以前は真っ直ぐな道でしたが、今は新たに西へ迂回する道となりました。

迂回しながら進み、最初に出会うT字路を曲がっ

て、少し先の駐車場の一画に柵(ひいらぎ)稲荷大明神という、稲荷社があります。社の西は見晴らしが良く、その先が崖になっていることに気がきます。ここには「昔、台地の下が海だったころ、船をつなぐのにヒイラギの杭を逆さに打ったのが成長し大木になった。」という「逆さ柵(ひいらぎ)伝説」といわれる伝説が伝わっています。神社の西側の急な崖が、いかにも船戸場(船着場)があった場所だったように思われます。(『浦和の歴史と文化を知る本』より)



柵稲荷大明神



縄文期の海岸線の想像図 ※赤い点は貝塚跡

古い時代にはこの場所から西に海が見えていたことがあったのでしょう。

「浦和」の地名は、海や湖が陸地に入りこんだ地形を表す「浦」と穏やかさを表す「和」が合わさって成りました。台地周辺には貝塚や古墳も発見されています。かつてこの辺りは古代人の穏やかな生活の場だったのでしょう。

(いいら)

賛助会員・歳末たすけあい ご協力の御礼

皆様のご協力のもと、下記の金額が集まりました。今年もご参加いただきましてありがとうございました。

- ◆賛助会費合計(令和4年12月現在) 1,230,260 円
- ◆歳末たすけあい運動(令和4年12月現在) 1,371,100 円

特別賛助会員のご紹介(敬称略)

- ◆(株)大沢工務店
- ◆(株)広済堂ネクスト
- ◆(株)セレモニー
- ◆土合地区民児協
- ◆西堀ひかわ幼稚園
- ◆西堀整形外科内科
- ◆(福)邑元会しびらき



「盲導犬学校キャラバン」 in 土合中学校

12月15日 協力:日本盲導犬協会



土合中をご卒業された櫻井ようこさんと盲導犬トロン君をお招きして「盲導犬学校キャラバン」を行いました。

盲導犬協会の方から、視覚障害の説明のあと、櫻井さんから盲導犬との出会い、実は犬が苦手だったこと、盲導犬のおかげで人生が変わったことなどを伺い、さらにはパラリンピック

聖火ランナーの時のトーチを見せていただいたり、折り紙の盲導犬を頂戴したりと、あっという間の1時間でした。

最後は生徒さんからの感想や感謝の言葉もいただきました。櫻井さんも、熱心に話を聞いてくれた頼もしい子どもたちの様子に、とても喜んでくださいました。



無料車いすをご利用ください

土合地区に在住・在勤の方を対象に 最長1か月までお貸ししています。ご希望の方は事務局までお問い合わせください



通院や入退院、一時帰宅に 妊婦さんの移動に 旅行時の安心に 避難訓練・福祉体験に

土合支所1階に置いてあります。支所内での一時利用は手続き不要ですので、お気軽にどうぞ。

土合地区社会福祉協議会 TEL 048-826-5993 平日 10:00~16:00

編集後記

新しい、民生委員・児童委員の紹介特集はいかがでしたか。第三支部欠員2名のスタートとなりますが、重ね重ね宜しくお願い申し上げます。Q&Aのまゆみさん、大澤会長ありがとうございました。

桜区民ふれあいまつりも復活し、徐々に戻りつつある日常、マスクやアルコール消毒のわずらわしさから一日も早く解放されることを思い、日向の高台から見える富士山を敬う 今日このごろです。(FO)



「賛助会員」加入のお願い ~みんなで進める地域の福祉~

☆種類と会費 (1口あたり年額)

一般賛助会員 / 300 円 個人賛助会員 / 1,000 円 団体賛助会員 / 5,000 円 特別賛助会員 / 10,000 円